

# エー・アンド・デイ、今期売上高312億円

## 開発費増・設備投資を足がかりに今後の増収増益を見込む



計測と科学  
天和圖書株式会社  
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1  
TEL: 03-5561-1111 FAX: 03-5561-1112  
http://www.tenokado.co.jp

### 好調の米国・アジア

(株)エー・アンド・デイ(東京都豊島区東池袋3-23-14、古川陽社長)は、2006(平成18)年3月期(05年4月～06年3月)の決算を発表した。今期は売上高312億2500万円(前期比22.6%増)、営業利益33億4800万円(同25.0%増)、経常利益31億9200万円(同32.2%増)、純利益19億3500万円(同34.4%増)と、いずれも前期を上回った。設備投資や米国子会社が行った買収により、営業利益は予想額を割り込んだが、同社はこれを一時的なものとしており、来期以降の収益率向上を見込んでいる。



古川陽社長

### 新技術を基幹技術に

MTS Systems Corporation社の一部門を譲り受け、海外においてもDSP事業を開始した。DSPを今後の事業展開の核とし、材料試験機・計量機器・医療機器等に応用することで、機能・性能を高める。既存事業に投入。既存事業分野の強化を図り、新たな市場を創造して事業の拡大を目指す。

同社は新規事業として、計測・制御・コミュニケーション・DSPシステムを立ち上げ、国内の自動車産業を中心に展開してきた。昨年4月に設立した米国子会社のア&D TECHNOLOGY INC.(A D T)が米国の

2006年3月期の概況 (単位:百万円)

連結損益	2005/3期(実績)	2006/3期(実績)	前期比	2006/3期(予想)	予想比
売上高	25,472	31,225	+22.6%	30,094	+3.8%
営業利益	2,678	3,348	+25.0%	3,406	-1.7%
経常利益	2,415	3,192	+32.2%	3,071	+3.9%
当期純利益	1,439	1,935	+34.4%	1,882	+2.9%

2006/3期(予想)は2005年11月16日の発表

計量機器、医療・健康機器等の在来事業は堅調だが、グローバル化が進展し、市場は成

Yamabo  
業界初の遠隔操作機能を  
搭載で作業効率アップ  
デジタル式上皿自動はかり

"UDS-1V/1VD"

天和圖書株式会社  
電話 03(78)918-8877

熟期を迎えている。海外調達、海外生産を推進してコスト競争力を高め、新製品投入により、市場の新規開拓とシェアの維持拡大に努める。とくにロシアでは家庭用血圧計の成果を活かして、他製品の販売体制も確立し、また中国などでの販売体制も整備する。

同社は今年4月に医療機器を扱うME事業本部を設置した。開発・営業が一体となった新体制で、ユーザーニーズに合った製品を開発する。DSPシステムで既存事業強化

同社は今年3月に東京証券取引所(東証)市場第一部に上場し、投資家から注目を集めている。景気が好循環に入る中、企業の高い設備投資意欲を受け、業績は順調に推移した。新技術開発及び新市場開拓を進める

とともに、従来製品は韓国・中国での生産を強化、コスト改善を進めた。

上置デジタルはかり  
5.000g  
500g

用の電子天びんが国内外ともに好評で、フル操業となった。試験機は在来機種に加え、DSP応用の特殊試験機が好調。コスト削減が進むが、A D T社の買収及び防衛庁案件で原価率は上昇した。買収費用、開発費の増加により、販売費及び一般管理費(販管費)も予想より増えた。医療・健康機器事業は、主力の家庭用血圧計が引

日本で唯一のトラック用  
軸重30t  
マットスケール

日本ダイナマット株式会社  
東京都板橋区新板橋2-1-18 第15号  
TEL: 03-3961-2031

今週の主な記事

① エー・アンド・デイが決算発表  
② 計量関連団体が総会開く(1)  
③ 電気計測工業会総会開く、計量制度検討小委員会集まる  
④ 計量計測の美しい流れを訪ねて(9)、図書紹介ほか  
⑤ あいち計測研究会座談会(7)  
⑥ 資料・第3WG報告書案(4)  
⑦ 私の履歴書・齋藤勝夫(118)、社説  
⑧ 新製品ニュース、製品紹介、2006分析展概要ほか

引き続き好調で、ロシア向も積極的に、幅広く売りにさらに売り上げを伸ばした。医療機器は国内向けが主だったが、今期は米国における医師向けの血圧計が好調で、市場開拓の成果が出ている。開発強化のため販管費は増加したが、生産効率化で収益を確保した。

飛躍の米国、アジアでもフル生産  
国内の業績は経済の伸張を受け、民間設備投資

JCSS

分銅・おまりのJCSS校正と各種精密分銅の供給メーカー

JCSS校正は短納期且つ適正価格で行います。

株式会社 大正天びん製作所

〒304-0031茨城県下妻市高遠組4219-2  
TEL(0296) 43-7021 FAX(0296) 43-8150  
http://www.taisho-balance.co.jp